

オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業

「葭原滋男さんによる講話・ ブラインドサッカーの体験」 八幡中学校での開催 について



公立大学法人

静岡文化芸術大学

令和2年9月24日

静岡文化芸術大学 地域連携室

【電話】(053)457-6105

浜松市からの委託を受けて、オリパラ教育浜松市内大学連携協議会（静岡文化芸術大学を含む市内5大学で構成）が主催する「オリパラ教育」を実施します。

この事業は、東京オリンピック・パラリンピック大会への機運を高め、子供たちがスポーツの価値や共生社会への理解を深めることを目的に、2019年から市内各小中学校を中心に展開している事業です。

当日は、視覚障害部門のパラリンピアン・葭原滋男（よしはら しげお）さんによる講話、ブラインドサッカーの体験を実施します。ぜひ取材をよろしくお願ひします。

記

日時： 令和2年9月29日（火） 13:30～15:20

場所： 浜松市立八幡中学校 体育館（中区野口町1533）

講師： 葭原 滋男（よしはら しげお）さん

パラリンピック 視覚障害部門 陸上競技・自転車競技メダリスト

ブラインドサッカー元日本代表

（現在）参天製薬株式会社 インクルージョン推進リーダー

静岡文化芸術大学 非常勤講師

参加者： **葭原滋男さんによる講演** 八幡中学校 1年生、特別支援学級（約170人）

ブラインドサッカーの体験 同 特別支援学級、サッカー部員（約55人）

内容： 葭原滋男さんによる講演では、「パラリンピックから得たもの」をテーマに、自身の生い立ち、障害者スポーツに魅了された自身の体験談を語る。

また、スポーツを通じて得た「チャレンジ精神」、「諦めない気持ち」、「人とのコミュニケーションの大切さ」を中学生へのメッセージとして伝える。

ブラインドサッカー体験では、アイマスクを着用した状態で、歩くこと、走ること、競争形式で的に向かってボールを蹴ることを行う。相手の立場に立ってどのように声をかけるべきか感じ取ってもらい、さらにはチームワークの育成につなげる。

その他： **ブラインドサッカーとは**

ゴールキーパー以外が全盲の選手で、アイマスクを装着し、音の出るボールを用いてプレーする5人制サッカー。いわゆる「見えないサッカー」。

葭原滋男（よしはら しげお）さん プロフィール

東京都生まれ。22歳で視覚障害の認定を受ける。パラリンピック大会では、陸上競技の走り高跳びにおいて、1992年バルセロナ大会で4位入賞、96年アトランタ大会で銅メダル。自転車競技において、2000年シドニー大会で金メダル1個、銀メダル1個。04年アテネ大会で銀メダル。

その後、ブラインドサッカー日本代表に07年に選出、09年アジア選手権大会でハットトリック達成。現在は、本学の非常勤講師を務める。57歳。

【問合先】 静岡文化芸術大学

担当教員：小浜朋子 本学デザイン学部教授（研究テーマ：ユニバーサルデザイン）

担当部署：地域連携室 宮野、岡田 Tel.053-457-6105